

社団法人 日本精神科看護技術協会

平成 20 年度

研修会のご案内



はじめに

平成20年度の研修会は「実践力の向上」「専門性の深化」「看護管理力の強化を得るキャリア教育」を目標に計画し、専門職としての知識・技術の向上、スペシャリストの育成も目指しています。東京研修会場、京都研修センターで年間を通して開催していますので、アクセスやスケジュールに合った会場を選択していただければと思います。

そして、「精神科が初めての方」「中堅やリーダーの方」「管理職や教育担当者向け」「看護教員向け」「専門性を高めたい方」など目的に応じて必要な研修を受講し、段階的に実践能力を習熟させることができるように、平成19年度の研修会を再編成いたしました。さらに、勤務上の負担を考慮して、部分的に受講できるようにしました。ぜひ院内研修計画の一環として、また会員の皆様の自己学習に活用していただきたいと思います。

教育認定委員長
大塚 恒子

CONTENT

I. 研修会の内容	4	2. はがきでのお申し込み方法	20
1. 精神科が初めての方	4	3. お申し込み後	20
2. 中堅やリーダーの方	5	III. アクセス	21
3. 管理職や教育担当者向け	9	1. 東京研修会場	21
4. 専門性を高める	11	2. 京都研修センター	22
5. 診療報酬等の算定要件に なっている	18	3. 地方開催研修会	22
6. 看護教員向け	18	IV. 開催地別研修会一覧	23
II. 研修会へのお申し込み 方法	19	1. 東京研修会場	23
1. Webでのお申し込み方法	19	2. 京都研修センター	24
		3. 地方開催研修会	24

日精看現任教育体系図

管理

管理職や教育担当者向け
P.9~11



精神科看護の看護部長研修

精神科看護管理コースⅡ(教育担当者)

精神科看護管理コースⅠ(主任・師長)

精神科看護管理者必須：看護倫理を深める

精神科看護管理者必須：コンサルテーション

精神科看護管理者必須：看護サービスを高める

精神科看護管理者必須：情報管理を極める

精神科看護管理者必須：管理に必要な法律

精神科医療安全管理者養成研修会

診療報酬等の
算定要件になっている
P.18



「精神看護学」担当教員研修

「精神看護学・授業を作る」研修会

看護教員向け
P.18



中堅やリーダーの方
P.5~9



精神科が初めての方
P.4~5



一般精神科看護研修会

精神科実習指導者

実践事例検討

看護研究

看護に役立つグル

臨床におけ

リーダー&中堅：リ

プリセプター

関係論および

精神医学を

障がい者福祉
関係法規

護の発展

エキスパート

専門性を高める
P.11~16

ディスチャージマネジメント

行動制限最小化看護

うつ病看護

精神科訪問看護

精神科薬物療法看護

司法精神看護

児童・思春期精神看護

薬物・アルコール依存症看護

精神科身体合併症看護

老年期精神障害看護

演習Ⅱ

実習

精神科訪問看護研修会～基礎編

研修会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

会（演習Ⅰ）

支援研修

ープアプローチ

る看護研究

ーダーシップを学ぶ

養成研修会

教育論を学ぶ

詳しく学ぶ

論、看護倫理、
を学ぶ

基礎精神科看護研修会

コンセプト

協会の事業で大きな位置を占める研修会の体系図を作成した。発展する精神科看護のイメージを樹木の成長と重ねて表現した。

大きく左右に伸びる枝は、精神科看護の発展を支える管理者とエキスパート（精神科認定看護師）とし、両者が精神科看護者を支えるという臨床をイメージした。

協会の研修会の体系は毎年評価修正しながら、大きな樹木のように成長することが望まれる。今後、さらに社会貢献できる研修会をイメージしていきたい。

教育認定委員会作成

精神科訪問看護研修会～専門編

診療報酬等の
算定要件になっている

P.18

自分のニーズに合わせて受講しよう。
トピックス研修もあるよ。

I. 研修会の内容



1. 精神科が初めての方

基礎精神科看護研修会		日常の看護を適切に展開するため、精神科看護の基本を再学習する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 6月 2日 (月) ~ 6日 (金)	京都研修センター	60	30,000 円	
11月 25日 (火) ~ 29日 (土)	東京研修会場	80		
2009年 1月 19日 (月) ~ 23日 (金)	京都研修センター	60		
2月 2日 (月) ~ 6日 (金)	東京研修会場	80		
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
精神科医療・看護の今日的課題	1 巻	1.5	精神科看護学 1	
精神科看護実践の歴史				12 ~ 21
精神医療福祉をめぐる法律の変遷				22 ~ 35
精神保健福祉法による医療のしくみ			36 ~ 43	精神科看護学 2
精神科看護における観察			44 ~ 50	
精神科看護における記録			81 ~ 97	
精神科看護過程の展開			98 ~ 115	
精神障害の診断についての考え方	4 巻	0.5	精神疾患論 1	
さまざまな精神障害				116 ~ 133
成長発達段階における障害				12 ~ 14
精神科薬物療法をめぐる今日的論点		15 ~ 42	0.5	精神薬理学 1
薬物療法の実際		43 ~ 57		
薬物療法と看護	94 ~ 104			
	105 ~ 115			
	116 ~ 146			

一般精神科看護研修会		日常の看護援助を振り返り、実践上の基本について再学習する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 6月 9日 (月) ~ 13日 (金)	京都研修センター	60	30,000 円	
11月 4日 (火) ~ 8日 (土)	京都研修センター	60		
12月 1日 (月) ~ 5日 (金)	東京研修会場	80		
2009年 2月 9日 (月) ~ 13日 (金)	東京研修会場	80		
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
精神機能の分類とメカニズム	3 巻	1.5	精神機能論 1	
精神機能の障害			10 ~ 40	精神機能論 2
精神発達論			41 ~ 68	精神機能論 3
看護援助場面における人間関係	2 巻	0.5	対人関係論 1	
チームにおける自己活用				69 ~ 85
システムズ・アプローチと看護	5 巻	0.5	家族関係論 1	
家族療法とシステムズ・アプローチ				10 ~ 32

精神科看護ベーシックコースⅠ

精神科看護の一般的な知識、技術、技能を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 5月27日(火)～30日(金)	東京研修会場	80	24,000円	
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
精神障害の診断についての考え方	4巻	1	精神疾患論 1	
さまざまな精神障害				12 ～ 14
成長発達段階における障害				15 ～ 42
精神障害の主な治療法				43 ～ 57
精神障害の主な治療法				58 ～ 73
認知行動療法と看護		74 ～ 92	1	精神疾患論 2
精神科薬物療法をめぐる今日的論点		94 ～ 104		
薬物療法の実際		105 ～ 115		
薬物療法と看護		116 ～ 146		
生活習慣病と薬理学		147 ～ 155		
リスクマネジメントと薬理学／薬剤師の業務	156 ～ 171	1	精神薬理学 1	
薬剤最新情報の入手方法	172 ～ 178			
			精神薬理学 2	

精神科看護ベーシックコースⅡ

精神科看護の一般的な知識、技術、技能を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 6月 9日(月)～13日(金)	東京研修会場	80	30,000円	
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
精神科医療・看護の今日的課題	1巻	1.5	精神科看護学 1	
精神科看護実践の歴史				12 ～ 21
精神科医療福祉をめぐる法律の変遷				22 ～ 35
精神保健福祉法による医療のしくみ				36 ～ 43
精神科看護における観察				44 ～ 50
精神科看護における記録		81 ～ 97	0.5	精神科看護学 2
精神科看護における記録		98 ～ 115		
精神科看護過程の展開		116 ～ 133		
患者の権利とインフォームドコンセント		170 ～ 178		
精神科看護の倫理的ジレンマ		179 ～ 189		
医療と看護を提供するしくみ	7巻	0.5	精神科看護学 3	
			看護倫理 1	
			関係法規 1	



2. 中堅やリーダーの方

障がい者福祉論、看護倫理、関係法規を学ぶ

その専門について特にすぐれた才能・技術を持ち、かつ発揮できるための知識を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 6月23日(月)～26日(木)	京都研修センター	60	24,000円	
8月20日(水)～23日(土)	東京研修会場	80		
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
社会福祉の動向	5巻	1	障がい者福祉論	
社会保障と社会福祉の概念				74 ～ 91
社会福祉援助技術(ソーシャルワーク)				92 ～ 112
障がい者福祉				113 ～ 126
患者の権利とインフォームドコンセント	1巻	0.5	看護倫理 1	
精神科看護の倫理的ジレンマ				127 ～ 143
医療と看護を提供するしくみ	7巻	0.5	関係法規 1	

精神医学を詳しく学ぶ

その専門について特にすぐれた才能・技術を持ち、かつ発揮できるための知識を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 6月30日(月)～7月4日(金)	京都研修センター	60	30,000円	
8月4日(月)～8日(金)	東京研修会場	80		
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
精神障害の主な治療法	4巻	58～73	0.5	精神疾患論2
認知行動療法と看護		74～92		
生活習慣病と薬理学		147～155	0.5	精神薬理学2
リスクマネジメントと薬理学／薬剤師の業務		156～171		
薬剤最新情報の入手方法	172～178			
面接、心理テスト、検査	3巻	88～102	1	精神科診断学
精神科診断学		103～122		
精神科看護領域における患者分類		123～144		
看護における診断・分類と評価		145～165		
人間の生活機能と障害	166～173			
社会臨床的アプローチの考え方	5巻	146～165	0.5	精神機能論4
こころの健康問題		166～176		

関係論および教育論を学ぶ

その専門について特にすぐれた才能・技術を持ち、かつ発揮できるための知識を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料	
2008年 7月7日(月)～11日(金)	京都研修センター	60	30,000円	
7月28日(月)～8月1日(金)	東京研修会場	80		
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
教育の意義と目的	8巻	10～17	1	教 育 論
学習理論		18～29		
看護教育制度		30～55		
看護教育の方法と評価		56～66		
精神科看護の教育		67～86		
インタープロフェッショナルワーク (専門職間の連携・協働)	2巻	63～73	0.5	対人関係論2
医療チームにおける人間関係		74～91		
家族援助の実際	5巻	49～71	0.5	家族関係論2
精神科看護実践を支える看護理論	8巻	88～121	0.5	精神科看護学4

プリセプター養成研修会

プリセプターの役割を理解・遂行できるよう専門的知識・技術を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料	
2009年 2月25日(水)～27日(金)	京都研修センター	60	18000円	
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
組織づくりとリーダーシップ	6巻	70～85	1	リーダーシップ論
問題解決技法		86～91		
業務改善に生かせる理論		92～100		
業務改善のための小集団活動		101～114		
目標の設定とキャリア別教育		115～128		

リーダー & 中堅 リーダーシップを学ぶ		その専門について特にすぐれた才能・技術を持ち、かつ発揮できるための知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年7月16日(水)～17日(木)	東京研修会場	80	12,000円
8月11日(月)～12日(火)	京都研修センター	60	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
組織づくりとリーダーシップ	6巻	70～85	1
問題解決技法		86～91	
業務改善に生かせる理論		92～100	
業務改善のための小集団活動		101～114	
目標の設定とキャリア別教育		115～128	
			リーダーシップ論

臨床における看護研究		臨床における看護研究の方法および一般的な技術を身につける。	
日程	場所	定員	受講料
2008年6月2日(月)～3日(火)	東京研修会場	80	12,000円
11月10日(月)～11日(火)	京都研修センター	60	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
臨床の看護師による看護研究の特徴と意義	8巻	124～138	1
看護研究の基本		139～155	
事例研究の方向性		156～164	
看護研究活動の諸段階と支援		165～172	
看護研究論文のプレゼンテーション		173～180	
看護研究における倫理		181～192	
			看護研究

看護に役立つグループアプローチ		集団において必要な知識・技術を持ち、かつ発揮できるための知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年7月22日(火)～23日(水)	東京研修会場	60	12,000円
7月31日(木)～8月1日(金)	京都研修センター	40	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
グループダイナミクス	2巻	94～100	1
集団援助技術		101～109	
集団精神療法		110～128	
社会生活技能訓練(SST)		129～151	
			グループアプローチ論

実践事例検討会(演習Ⅰ)		日常の看護援助を振り返り、実践上の基本について再学習する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年7月24日(木)～26日(土)	東京研修会場	60	18,000円
8月4日(月)～6日(水)	京都研修センター	40	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
精神科看護実践における援助関係	1巻	52～80	1
事例検討という方法		134～167	
			演習Ⅰ

精神科実習指導者研修会Ⅰ

看護教育における臨地実習の重要性を認識し、効果的実習を指導するための方法を学ぶ。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年 7月22日(火)～26日(土)	大阪(山西福祉記念会館)	80	30,000円
7月28日(月)～8月1日(金)	福島		
8月4日(月)～8日(金)	熊本		
11月4日(火)～8日(土)	東京研修会場		

精神科実習指導者研修会Ⅱ

看護教育における臨地実習の重要性を認識し、効果的実習を指導するための方法を学ぶ。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年 8月25日(月)～29日(金)	福島	80	30,000円
9月1日(月)～5日(金)	大阪(山西福祉記念会館)		
9月8日(月)～12日(金)	熊本		
11月10日(月)～14日(金)	東京研修会場		

精神科実習指導者研修会Ⅲ

看護教育における臨地実習の重要性を認識し、効果的実習を指導するための方法を学ぶ。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年10月31日(金)～11月1日(土)	熊本	80	12,000円
11月1日(土)～2日(日)	福島		
11月7日(金)～8日(土)	大阪(山西福祉記念会館)		
2009年1月30日(金)～31日(土)	東京研修会場		

看護研究支援研修

日 程	場 所	定員	受講料
2008年 6月20日(金)	京都研修センター	60	6,000円
8月11日(月)	東京研修会場	80	

エキスパートナース養成研修Ⅰ

その専門について特にすぐれた才能・技術を持ち、かつ発揮できるための知識を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年 6月16日(月)～20日(金)	東京研修会場	80	30,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単科目
精神機能の分類とメカニズム	3巻	1.5	精神機能論 1
精神機能の障害			精神機能論 2
精神発達論			精神機能論 3
面接、心理テスト、検査	3巻	1	精神科診断学
精神科診断学			
精神科看護領域における患者分類			
看護における診断・分類と評価			
人間の生活機能と障害	166～173		

精神科看護管理者必須 看護倫理を深める		経営、管理に必要な知識、技術、技能を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年7月18日(金)	東京研修会場	80	6,000円
8月9日(土)	京都研修センター	60	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
患者処遇をめぐる倫理的課題	6巻	130 ～ 148	0.5
医療事故と法的責任		149 ～ 156	
個人情報保護と記録		157 ～ 167	
			看護倫理 2

精神科看護管理者必須 コンサルテーション		経営、管理に必要な知識、技術、技能を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年7月14日(月)～15日(火)	東京研修会場	80	12,000円
8月7日(木)～8日(金)	京都研修センター	60	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
リエゾンナースとコンサルテーション	6巻	12 ～ 35	1
院内教育による支援		36 ～ 43	
多職種との連携		44 ～ 59	
精神科認定看護師の活用		60 ～ 68	
			コンサルテーション論

精神科看護管理者必須 情報管理を極める		経営、管理に必要な知識、技術、技能を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年6月18日(水)～19日(木)	京都研修センター	60	12,000円
6月25日(水)～26日(木)	東京研修会場	80	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
データに基づく品質管理	7巻	98 ～ 113	1
情報の質的分析と効果的な伝達		114 ～ 130	
			情報管理

精神科看護管理者必須 管理に必要な法律～診療報酬の改定を学ぶ		経営、管理に必要な知識、技術、技能を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年5月28日(水)～30日(金)	京都研修センター	60	18,000円
6月4日(水)～6日(金)	東京研修会場	80	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
社会防衛と精神科医療	7巻	165 ～ 171	1.5
医療事故への対応		172 ～ 180	
精神科看護と障がい者福祉		181 ～ 207	
			関係法規 2
			関係法規 3
			関係法規 4

精神科看護管理コースⅠ (主任・師長)		スタッフを教育・指導するための基礎的知識を学ぶとともに精神科における看護管理に必要な基礎知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年12月1日(月)～5日(金)	京都研修センター	60	30,000円

精神科看護管理コースⅡ (教育担当者)

卒後教育を推進するにあたり、実情に即した教育を企画し、指導できるようにするための方法を学ぶ。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年11月12日(水)～14日(金)	京都研修センター	60	18,000円
11月17日(水)～19日(水)	東京研修会場	80	

精神科看護の看護部長研修

精神科における看護管理者としての職務遂行するとともに、他領域の看護者に対して相談・助言を行うための知識、技術について学ぶ。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年7月28日(月)～30日(水)	京都研修センター	60	18,000円



4. 専門性を高める

ディスチャージマネジメントⅠ

精神科病院からの退院支援に必要なケアマネジメント、社会資源等の知識を学び、実践結果の検討を行う。精神科病棟における退院計画策定を支援し、病院の退院促進全般をマネジメントできる知識を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年9月22日(月)～27日(土)	京都研修センター	60	38,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
退院調整の必要性とその背景	9巻 16 ～ 282	3	ディスチャージ マネジメントⅠ
退院調整の理念と社会資源			
退院促進における看護師の役割			
患者及び家族への心理教育			
退院調整の方法			
退院調整看護師の配置と業務			

ディスチャージマネジメントⅡ

精神科病院からの退院支援に必要なケアマネジメント、社会資源等の知識を学び、実践結果の検討を行う。精神科病棟における退院計画策定を支援し、病院の退院促進全般をマネジメントできる知識を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年10月27日(月)～11月1日(土)	京都研修センター	60	33,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
退院調整の必要性とその背景	9巻 16 ～ 282	3	ディスチャージ マネジメントⅡ
退院促進における看護師の役割			
退院調整の方法			
ディスチャージマネジメントの視点			
退院調整チーム			
退院調整の現状と課題			

行動制限最小化看護Ⅰ

精神医療における行動制限最小化の基盤となる、精神障がい者の人としての尊厳を守るための法的、倫理的視点を習得する。
隔離拘束時の事故防止を含む行動制限最小化のための臨床看護技術及びマネジメント手法を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年9月15日（月）～20日（土）	京都研修センター	60	38,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
精神保健福祉法の規定する行動制限	10巻 12 ～ 205	3	行動制限最小化看護Ⅰ
組織と行動制限最小化			
行動制限と事故防止			
精神科看護と人権			
看護と行動制限			

行動制限最小化看護Ⅱ

精神医療における行動制限最小化の基盤となる、精神障がい者の人としての尊厳を守るための法的、倫理的視点を習得する。
隔離拘束時の事故防止を含む行動制限最小化のための臨床看護技術及びマネジメント手法を習得する。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年10月20日（月）～25日（土）	京都研修センター	60	33,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
行動制限最小化の歴史	10巻 12 ～ 205	3	行動制限最小化看護Ⅱ
行動制限に関連した事故、事件			
精神保健福祉法の規定する行動制限			
看護と行動制限			

うつ病看護Ⅰ

うつ病患者をとりまく地域、職場、家庭等での相談業務への対応、アセスメント、薬物療法、精神療法、自殺予防等について学ぶ。
地域、職場から身体科領域を含む病院臨床まで幅広い領域で、うつ病、自殺問題について習得する。

日 程	場 所	定員	受講料
2008年8月25日（月）～30日（土）	京都研修センター	60	38,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
うつ病の病態生理	11巻 12 ～ 191	3	うつ病看護Ⅰ
うつ病の治療			
認知行動療法（CBT）			
うつ病の回復過程			
うつ病の看護			
社会復帰支援			
身体疾患とうつ			

うつ病看護Ⅱ		うつ病患者をとりまく地域、職場、家庭等での相談業務への対応、アセスメント、薬物療法、精神療法、自殺予防等について学ぶ。地域、職場から身体科領域を含む病院臨床まで幅広い領域で、うつ病、自殺問題について習得する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年9月29日(月)～10月4日(土)	京都研修センター	60	33,000円	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数	
うつ病の病態生理	11巻	12 ～ 191	3	
自殺予防				
発達段階とうつ				
うつ病の看護				
社会復帰支援				うつ病看護Ⅱ

精神科訪問看護Ⅰ		精神科訪問看護の役割・機能・特性が理解できる。精神障がい者に対する地域生活支援に関する技術を習得する。精神障がい者の家族及び介護者への援助技術を習得する。精神障がい者を支援する社会資源と制度について理解する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年9月1日(月)～6日(土)	京都研修センター	60	38,000円	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数	
精神科訪問看護の概要	12巻	16 ～ 236	3	
精神科訪問看護の基礎				
精神科訪問看護の実践				
				精神科訪問看護Ⅰ

精神科訪問看護Ⅱ		精神科訪問看護の役割・機能・特性が理解できる。精神障がい者に対する地域生活支援に関する技術を習得する。精神障がい者の家族及び介護者への援助技術を習得する。精神障がい者を支援する社会資源と制度について理解する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年10月6日(月)～11日(土)	京都研修センター	60	33,000円	
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数	
精神障がい者の理解	12巻	16 ～ 236	3	
精神科訪問看護の実践				
精神科訪問看護の実践(演習)				
精神障がい者の地域ケアの現状				
精神障がい者のケアマネジメント				
精神科訪問看護の質を高めるサポートシステム				
				精神科訪問看護Ⅱ

精神科薬物療法看護Ⅰ		精神科医療で使われる薬物についてその薬理作用、有害作用について学ぶ。効果的な急性期治療への看護や、精神科ユーザーに向精神薬についての学習支援ができ服薬自己管理のためのグループを運営できる知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年9月8日(月)～13日(土)	京都研修センター	60	38,000円
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
精神科治療と向精神薬開発の歴史	13巻	12～204	3
向精神薬の薬理			
精神科看護と精神科薬物療法			
			精神科薬物療法看護Ⅰ

精神科薬物療法看護Ⅱ		精神科医療で使われる薬物についてその薬理作用、有害作用について学ぶ。効果的な急性期治療への看護や、精神科ユーザーに向精神薬についての学習支援ができ服薬自己管理のためのグループを運営できる知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年10月13日(月)～18日(土)	京都研修センター	60	33,000円
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
主な向精神薬とその作用	13巻	12～204	3
向精神薬の有害作用			
心理教育自己管理への技術			
行動変容のための援助(ケーススタディ)			
薬物療法をめぐる多職種とのコミュニケーション 新薬と看護			
			精神科薬物療法看護Ⅱ

司法精神看護Ⅰ		ノーマライゼーションの理念を踏まえ対象者の早期社会復帰支援に必要な技術を習得する。標準化された臨床データの蓄積に基づく多職種チームによる適切な医療提供に必要な技術を習得する。司法精神医療においてプライバシー等の人権に配慮し高い専門性をもった医療・看護を提供するための知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年9月8日(月)～13日(土)	東京研修会場	60	38,000円
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
司法精神医療と医療観察法の理解	17巻	2008年 発刊予定	3
欧米の司法精神看護と日本の現状			
司法精神医療における倫理的課題			
指定入院医療機関における多職種連携			
指定入院医療機関における看護の役割			
指定通院医療機関と関係機関の連携 司法精神医療における評価と記録			
			司法精神看護Ⅰ

司法精神看護Ⅱ		ノーマライゼーションの理念を踏まえ対象者の早期社会復帰支援に必要な技術を習得する。標準化された臨床データの蓄積に基づく多職種チームによる適切な医療提供に必要な技術を習得する。司法精神医療においてプライバシー等の人権に配慮し高い専門性をもった医療・看護を提供するための知識を習得する。	
日 程	場 所	定員	受講料
2008年10月6日(月)～11日(土)	東京研修会場	60	33,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
指定入院医療機関におけるリスクマネジメント	17巻 2008年 発刊予定	3	司法精神看護Ⅱ
地域社会における処遇とリスクマネジメント			
指定通院医療機関における医療			
通院処遇と看護師の役割			
地域関係機関相互の連携			
社会復帰調整官の役割			
鑑定入院病棟における医療と看護			
触法被害者の支援			
司法精神看護の展望			
司法精神医療・看護の一般精神医療・看護への貢献			

児童・思春期精神看護Ⅰ		発達心理、児童・思春期特有の精神疾患と治療、心理社会的問題、家族支援について学ぶ。児童・思春期病棟における臨床看護、地域外来部門での児童思春期問題を持つ患者へ対応できる知識を習得する。	
日 程	場 所	定員	受講料
2008年8月25日(月)～30日(土)	東京研修会場	60	38,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
心の発達と危機的状況	15巻 2008年 発刊予定	3	児童・思春期 精神看護Ⅰ
児童・思春期における精神障害の理解と対応			
発達・知的障害の医学的理解と対応			
医療機関における児童・思春期問題を支援するしくみ			
臨床的な問題へのアプローチ(スーパービジョン)			

児童・思春期精神看護Ⅱ		発達心理、児童・思春期特有の精神疾患と治療、心理社会的問題、家族支援について学ぶ。児童・思春期病棟における臨床看護、地域外来部門での児童思春期問題を持つ患者へ対応できる知識を習得する。	
日 程	場 所	定員	受講料
2008年9月29日(月)～10月4日(土)	東京研修会場	60	33,000円
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目
行政による児童・思春期を支援するためのしくみ	15巻 2008年 発刊予定	3	児童・思春期 精神看護Ⅱ
児童・思春期に関する調査研究の実際			
要保護児童支援施設における諸問題			
児童虐待			
児童・思春期における家族支援			
家族を支援するための方法と技術			

薬物・アルコール依存症看護Ⅰ		薬物・アルコール依存症患者の身体合併症や離脱期の看護について学ぶ。相談面接等の技術を習得し、患者、家族へ専門的支援のできる知識を習得する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年9月1日(月)～6日(土)	東京研修会場	60	38,000円	
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
嗜癮の理解	14巻	2008年 発刊予定	3	薬物・アルコール 依存症看護Ⅰ
薬物・アルコール依存症の理解と看護				
家族問題へのアプローチ				
調査研究の実際				
看護の実践と教育				
ディスカッション				

薬物・アルコール依存症看護Ⅱ		薬物・アルコール依存症患者の身体合併症や離脱期の看護について学ぶ。相談面接等の技術を習得し、患者、家族へ専門的支援のできる知識を習得する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年10月27日(月)～11月1日(土)	東京研修会場	60	33,000円	
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
嗜癮治療の現状	14巻	2008年 発刊予定	3	薬物・アルコール 依存症看護Ⅱ
外来とデイケア				
地域連携への取り組み				
セルフヘルプグループ				
家族機能不全の理解				
ディスカッション				

精神科身体合併症看護Ⅰ		精神科における身体合併症の看護において、身体疾患に対する看護技術・知識を習得し、エビデンスに基づいた看護ケアを実践できる看護師を養成する。患者の精神状態(症状)と合併症(身体症状)との関連を把握し、治療及び看護が効果的かつ円滑に行える環境を整える能力を学ぶ。必要に応じて、他診療科及び他部門へのコンサルトや協力要請を行い、患者の治療に適した医療チームをマネジメントできる能力を習得する。		
日 程	場 所	定員	受講料	
2008年9月22日(月)～27日(土)	東京研修会場	60	38,000円	
主な学習内容	テキスト巻／ページ数	単位数	単位科目	
精神科医療と合併症のリスク	18巻	2008年 発刊予定	3	精神科身体合併 症看護Ⅰ
精神科における身体合併症の現状と課題				
精神科領域の身体的観察				

精神科身体合併症看護Ⅱ		精神科における身体合併症の看護において、身体疾患に対する看護技術・知識を習得し、エビデンスに基づいた看護ケアを実践できる看護師を養成する。患者の精神状態（症状）と合併症（身体症状）との関連を把握し、治療及び看護が効果的かつ円滑に行える環境を整える能力を学ぶ。必要に応じて、他診療科及び他部門へのコンサルトや協力要請を行い、患者の治療に適した医療チームをマネジメントできる能力を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年10月20日（月）～25日（土）	東京研修会場	60	33,000円
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
代表的な状態像と合併症の看護	18巻	2008年 発刊予定	3
精神障がい者と生活習慣病の看護			
身体合併症におけるチーム医療の展開			
		単位数	単位科目
			精神科身体合併症看護Ⅱ

老年期精神障害看護Ⅰ		老年期に発症する精神疾患や、認知症周辺症状の発症機序を理解した適切な援助ができる能力を養う。老年期の特性を踏まえた質の高い援助を学ぶ。日常生活機能及び認知障害のリハビリテーション活動を実践し、携わる人々のモデルとなる。家族介護者を支援し、地域の関連機関と連携を持ち、保健医療福祉に携わる人々をコーディネートする知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年9月15日（月）～20日（土）	東京研修会場	60	38,000円
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
老年期概論	16巻	2008年 発刊予定	3
老年期看護活動の特性			
老年期疾患と看護の特徴			
認知症概論			
薬物療法と看護			
老年期家族看護			
老年期地域看護			
		単位数	単位科目
			老年期精神障害看護Ⅰ

老年期精神障害看護Ⅱ		老年期に発症する精神疾患や、認知症周辺症状の発症機序を理解した適切な援助ができる能力を養う。老年期の特性を踏まえた質の高い援助を学ぶ。日常生活機能及び認知障害のリハビリテーション活動を実践し、携わる人々のモデルとなる。家族介護者を支援し、地域の関連機関と連携を持ち、保健医療福祉に携わる人々をコーディネートする知識を習得する。	
日程	場所	定員	受講料
2008年10月13日（月）～18日（土）	東京研修会場	60	33,000円
主な学習内容		テキスト巻／ページ数	単位数
老年期看護	16巻	2008年 発刊予定	3
老年期地域看護			
		単位数	単位科目
			老年期精神障害看護Ⅱ

精神科訪問看護研修会～基礎編		精神科訪問看護に必要な基礎知識を学ぶ。	
日程	場所	定員	受講料
2008年12月8日（月）～9日（火）	東京研修会場	80	12,000円



5. 診療報酬等の算定要件になっている

精神科医療安全管理者養成研修会

精神科におけるリスクマネジャーとしての役割を確認し、職務を遂行するための知識・技術を学ぶ。リスクマネジメントの重要性を認識し、理論とテクニカル面でのスキルを習得する。

日程	場所	定員	受講料
2008年 7月14日(月)～17日(木) 8月4日(月)～6日(水)	大阪(山西福祉記念会館)	80	50,000円

精神科訪問看護研修会～専門編

精神科訪問看護ステーション向け。
精神科訪問看護に関する専門的知識および生活支援サービスについて学ぶ。

日程	場所	定員	受講料
2009年 1月26日(月)～30日(金)	京都研修センター	60	30,000円



6. 看護教員向け

「精神看護学」担当教員研修

精神科医療や臨地実習教育の状況の変化を精神看護学授業に適切かつ迅速に反映させるための授業および実習における効果的な方法について学ぶ。

日程	場所	定員	受講料
2009年 3月26日(木)～28日(土)	東京研修会場	80	18,000円

「精神看護学・授業を作る」研修会

看護教育における「精神看護学」の効果的な授業づくりのための方法を学ぶ。

日程	場所	定員	受講料
2009年 3月23日(月)～25日(水)	京都研修センター	60	18,000円

II. 研修会へのお申し込み方法

1. Webでのお申し込み方法



①日精看ホームページ（www.jpna.or.jp）の最初の画面にある『研修会のご案内』をクリック。



③『研修会検索結果一覧』から受講を希望する研修会を選び『申込』をクリック。

研修会名: 京都研修センター(ホテルレジナ)	支部: 協会	40	◎	20000				
2007/12/11 ~ 2007/12/11 小論文の書き方	支部: 協会	60	◎	3000				←申込
研修会名: 京都研修センター(ホテルレジナ)	支部: 協会	60	◎	9000				←申込
2007/12/25 ~ 2007/12/25 精神科看護職員研修会	支部: 協会	60	◎	9000	80000			←申込
研修会名: 京都研修センター(ホテルレジナ)	支部: 協会	40	◎	20000				←申込
2008/02/18 ~ 2008/02/22 精神科訪問看護研修会(専門編)	支部: 協会	60	◎	30000	80000			←申込
研修会名: 京都研修センター(ホテルレジナ)	支部: 協会	60	◎	20000	85000			←申込
2008/03/05 ~ 2008/03/07 アディクソン看護研修会	支部: 協会	40	◎	20000				←申込
研修会名: 京都研修センター(ホテルレジナ)	支部: 協会	40	◎	20000				←申込
2008/03/21 ~ 2008/03/23 「精神科看護」担当教員研修会	支部: 協会	60	◎	20000	85000			←申込
研修会名: 京都研修センター(ホテルレジナ)	支部: 協会	60	◎	20000	85000			←申込
2007/11/03 ~ 2007/11/04 精神科看護実習指導員研修会(山口)	支部: 協会	80	◎	10000				←申込
研修会名: パルティアやまぐち(助長看護)	支部: 協会	60	◎	6000			地域精神看護	
2007/07/22 ~ 2007/07/22 志摩臨床研修会	支部: 協会	60	◎	6000			地域精神看護	

②『研修会検索』の画面で「年度」「主催」「研修会名」「単位科目」「受講できる方」を選択し、『検索』をクリック。




④『研修会お申込み』の画面に切り替わったら、会員番号・パスワードを入力しログイン*。『お申込内容の確認』をクリックし、内容を確認したら『上記内容で申込み』を選択。申込みの際に登録したメールアドレスに受講承認通知が届いたら申し込み完了。


*パスワードの取得方法は協会ホームページのかわら版「会員向け情報へのログイン方法」をご覧ください。

2. はがきでのお申し込み方法

往信 表面（東京研修会場）

	1030002
日本精神科看護技術協会 研修会申し込み係	
東京都中央区日本橋馬喰町2-3-2 セントピアビル8F	

往信 表面（京都研修センター）

	6020932
日本精神科看護技術協会 研修会申し込み係	
京都市上京区新町今出川下る徳大寺殿町345 ホテルレジーナ京都内	

往信 裏面

- ①研修会名 日程 会場名
- ②会員番号
- ③氏名 ④支部名 施設名
- ⑤プログラム送付先(施設・自宅)
※郵便番号、住所をご記入下さい
- ⑥参加動機
(1.認定看護師をめざしている
2.自己学習の一環 3.上司の指示・命令 4.その他)
- ⑦職位／職名
- ⑧実務経験(精神科○年・その他の科○年)
- ⑨その他(何かありましたらお書きください)

①官製往復はがきの往信用に、見本の必要事項を記入しお送りください。返信用の表側はご自身の住所、名前をご記入ください。裏面は何も記入しないでください。記入する際は、往信用と返信用のお間違いのないよう、ご注意ください。なお、一枚で複数の研修会、複数の方のお申し込みはできません。往復はがきの返信で、受講承認通知が届きお申し込み完了となります。

3. お申し込み後

- ①プログラム等は研修会の2か月前に送付いたします。
- ②研修会の2か月前に送付いたします。
振込先、期限等につきましては、プログラム等の送付の際に併せてご連絡いたします。
- ③やむを得ない事情で研修会に来られない時は、必ず電話で連絡をしてください。
その際、お振込みいただいた受講料は原則お返しできませんのでご了承ください。

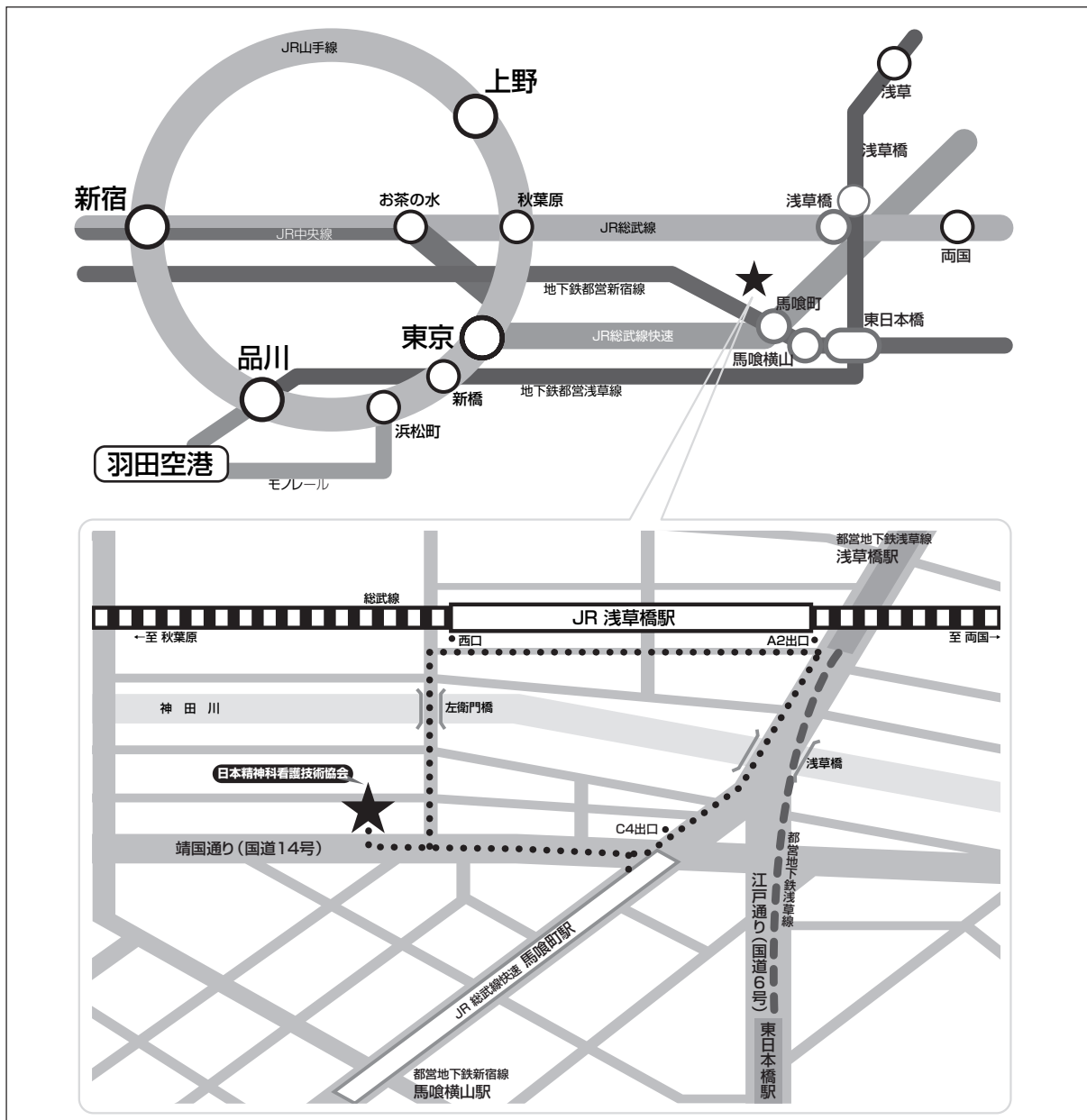
*注意事項

- ①研修会の申込受付は、4月～9月開催までの研修会は2月1日から、10月～翌年3月開催までの研修会は6月1日からとなります。またWebからのお申し込みの場合、受付は午前9：00からとなります。
- ②研修会にはテキストが必要です。受講料にはテキスト代は含まれておりません（ただし一部の研修会には含まれております）。

Ⅲ. アクセス

1. 東京研修会場

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 2-3-2 セントピアビル 8 階
 TEL : 03-3667-8661 FAX : 03-3667-8662 E-mail:info@jpna.or.jp



最寄駅までの所要時間

- ◆羽田空港から京浜急行空港線急行または快特で浅草橋まで約 40 分
- ◆「東京駅」から JR 京浜東北線・山手線「秋葉原駅」JR 総武線に乗り換え、「浅草橋駅」で下車。約 10 分
- ◆「東京駅」から JR 総武線快速「馬喰町駅」で下車。約 5 分。

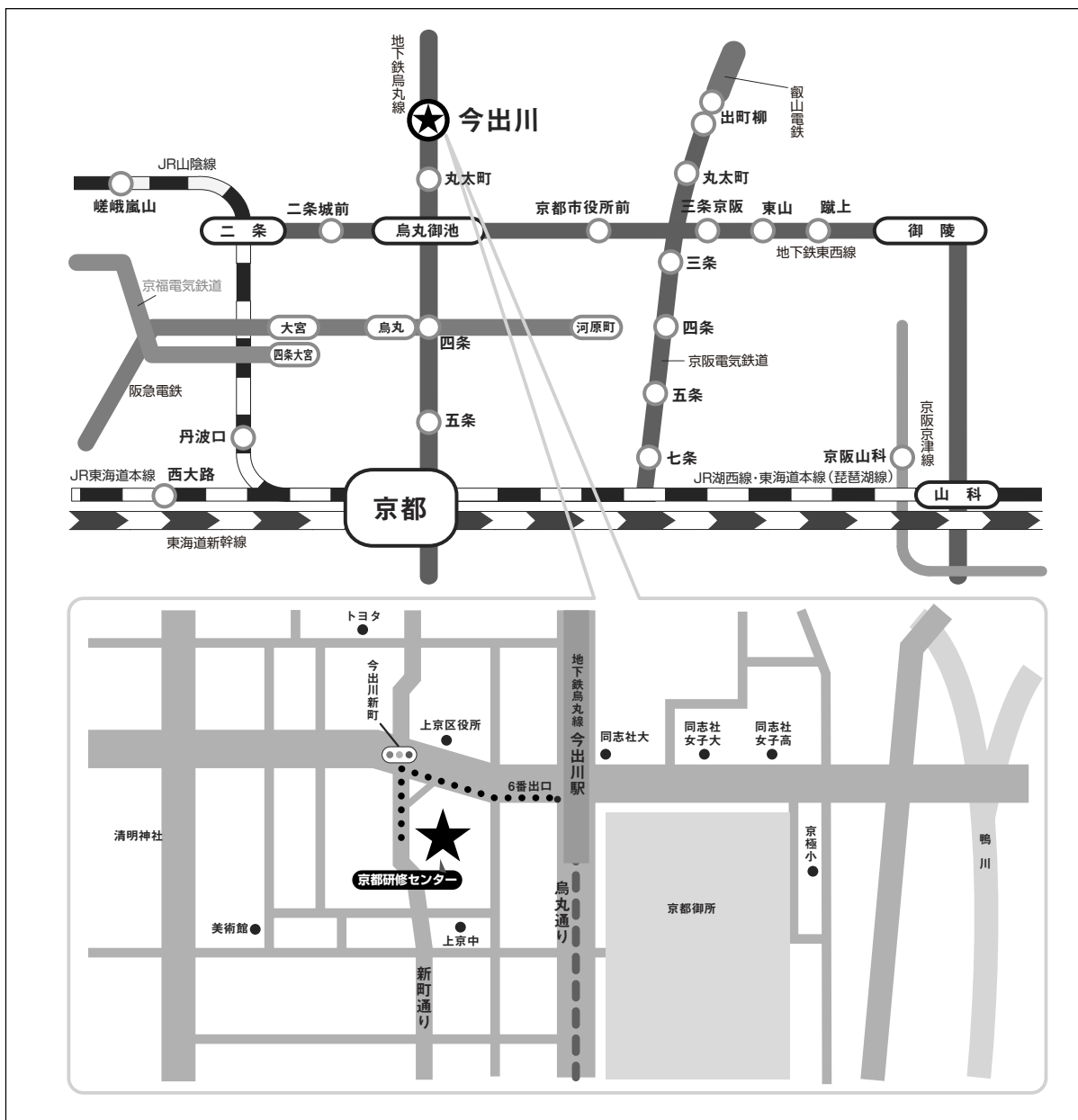
最寄駅からのアクセス

- ◆JR 総武線浅草橋駅
西口改札より神田川方面へ行き、左衛門橋を渡り、靖国通り（国道 14 号）右折後すぐ右手。

- ◆JR 総武線快速馬喰町駅
地下道を通り、C4 出口より地上へ上がり、靖国通り（国道 14 号）を東神田方面へ直進、右手。
- ◆地下鉄都営新宿線馬喰横山駅
地下鉄都営新宿線馬喰横山駅、C4 出口より地上へ上がり、靖国通り（国道 14 号）を東神田方面へ直進、右手。
- ◆地下鉄都営浅草線浅草橋駅
地下道を通り、A2 出口より地上へ上がり、江戸通り（国道 6 号）沿いを神田川方面へ行き、靖国通り（国道 14 号）右折し、東神田方面へ直進、右手。

2. 京都研修センター

〒602-0932 京都市上京区新町今出川下る徳大寺殿町 345 ホテルレジーナ京都内
TEL:075-417-4050 FAX:075-417-4051 E-mail:info@jpna.or.jp



最寄り駅からのアクセス

- ◆JR 京都駅より地下鉄烏丸線「今出川駅」まで約 10 分。
6 番出口より徒歩 5 分

3. 地方開催研修会

- 大阪会場：山西福祉記念会館 〒573-0122 大阪市北区神山町11-12
- 福島・熊本会場：日精看ニュースでご案内します。

○研修会場までのアクセスには電車をご利用ください。

○研修会場には駐車場はございません。自家用車等での来場はお断りしております。

IV. 開催地別研修会一覧

1. 東京研修会場

	研修会名	期 間	定員
1	精神科看護ベーシックコースⅠ	2008年 5月 27日(火)～30日(金)	80
2	臨床における看護研究	6月 2日(月)～3日(火)	80
3	精神科看護管理者必須： 管理に必要な法律～診療報酬の改定を学ぶ	6月 4日(水)～6日(金)	80
4	精神科看護ベーシックコースⅡ	6月 9日(月)～13日(金)	80
5	エキスパートナース養成研修Ⅰ	6月 16日(月)～20日(金)	80
6	精神科看護管理者必須：看護サービスを高める	6月 23日(月)～24日(火)	80
7	精神科看護管理者必須：情報管理を極める	6月 25日(水)～26日(木)	80
8	エキスパートナース養成研修Ⅱ	6月 30日(月)～7月 4日(金)	80
9	エキスパートナース養成研修Ⅲ	7月 7日(月)～11日(金)	80
10	精神科看護管理者必須：コンサルテーション	7月 14日(月)～15日(火)	80
11	リーダー&中堅：リーダーシップを学ぶ	7月 16日(水)～17日(木)	80
12	精神科看護管理者必須：看護倫理を深める	7月 18日(金)	80
13	看護に役立つグループアプローチ	7月 22日(火)～23日(水)	60
14	実践事例検討会(演習Ⅰ)	7月 24日(木)～26日(土)	60
15	関係論および教育論を学ぶ	7月 28日(月)～8月 1日(金)	80
16	精神医学を詳しく学ぶ	8月 4日(月)～8日(金)	80
17	看護研究支援研修	8月 11日(月)	80
18	障がい者福祉論、看護倫理、関係法規を学ぶ	8月 20日(水)～23日(土)	80
19	児童・思春期精神看護Ⅰ	8月 25日(月)～30日(土)	60
20	薬物・アルコール依存症看護Ⅰ	9月 1日(月)～6日(土)	60
21	司法精神看護Ⅰ	9月 8日(月)～13日(土)	60
22	老年期精神障害看護Ⅰ	9月 15日(月)～20日(土)	60
23	精神科身体合併症看護Ⅰ	9月 22日(月)～27日(土)	60
24	児童・思春期精神看護Ⅱ	9月 29日(月)～10月 4日(土)	60
25	司法精神看護Ⅱ	10月 6日(月)～11日(土)	60
26	老年期精神障害看護Ⅱ	10月 13日(月)～18日(土)	60
27	精神科身体合併症看護Ⅱ	10月 20日(月)～25日(土)	60
28	薬物・アルコール依存症看護Ⅱ	10月 27日(月)～11月 1日(土)	60
29	精神科実習指導者研修会Ⅰ	11月 4日(火)～8日(土)	80
30	精神科実習指導者研修会Ⅱ	11月 10日(月)～14日(金)	80
31	精神科看護管理コースⅡ(教育担当者)	11月 17日(月)～19日(水)	80
32	基礎精神科看護研修会	11月 25日(火)～29日(土)	80
33	一般精神科看護研修会	12月 1日(月)～5日(金)	80
34	精神科訪問看護研修会～基礎編	12月 8日(月)～9日(火)	80
35	精神科実習指導者研修会Ⅲ	2009年 1月 30日(金)～31日(土)	80
36	基礎精神科看護研修会	2月 2日(月)～6日(金)	80
37	一般精神科看護研修会	2月 9日(月)～13日(金)	80
38	「精神看護学」担当教員研修	3月 26日(木)～28日(土)	80

2. 京都研修センター

	研修会名	期 間	定員
1	精神科看護管理者必須： 管理に必要な法律～診療報酬の改定を学ぶ	2008年 5月28日（水）～30日（金）	60
2	基礎精神科看護研修会	6月 2日（月）～ 6日（金）	60
3	一般精神科看護研修会	6月 9日（月）～13日（金）	60
4	精神科看護管理者必須：看護サービスを高める	6月16日（月）～17日（火）	60
5	精神科看護管理者必須：情報管理を極める	6月18日（水）～19日（木）	60
6	看護研究支援研修	6月20日（金）	60
7	障がい者福祉論、看護倫理、関係法規を学ぶ	6月23日（月）～26日（木）	60
8	精神医学を詳しく学ぶ	6月30日（月）～ 7月 4日（金）	60
9	関係論および教育論を学ぶ	7月 7日（月）～11日（金）	60
10	看護部長研修	7月28日（月）～30日（水）	60
11	看護に役立つグループアプローチ	7月31日（木）～ 8月 1日（金）	40
12	実践事例検討会（演習Ⅰ）	8月 4日（月）～ 6日（水）	40
13	精神科看護管理者必須：コンサルテーション	8月 7日（木）～ 8日（金）	60
14	精神科看護管理者必須：看護倫理を深める	8月 9日（土）	60
15	リーダー&中堅：リーダーシップを学ぶ	8月11日（月）～12日（火）	60
16	うつ病看護Ⅰ	8月25日（月）～30日（土）	60
17	精神科訪問看護Ⅰ	9月 1日（月）～ 6日（土）	60
18	精神科薬物療法看護Ⅰ	9月 8日（月）～13日（土）	60
19	行動制限最小化看護Ⅰ	9月15日（月）～20日（土）	60
20	ディスチャージマネジメントⅠ	9月22日（月）～27日（土）	60
21	うつ病看護Ⅱ	9月29日（月）～10月 4日（土）	60
22	精神科訪問看護Ⅱ	10月 6日（月）～11日（土）	60
23	精神科薬物療法看護Ⅱ	10月13日（月）～18日（土）	60
24	行動制限最小化看護Ⅱ	10月20日（月）～25日（土）	60
25	ディスチャージマネジメントⅡ	10月27日（月）～11月 1日（土）	60
26	一般精神科看護研修会	11月 4日（火）～ 8日（土）	60
27	臨床における看護研究	11月10日（月）～11日（火）	60
28	精神科看護管理コースⅡ（教育担当者）	11月12日（水）～14日（金）	60
29	精神科看護管理コースⅠ（主任・師長）	12月 1日（月）～ 5日（金）	60
30	基礎精神科看護研修会	2009年 1月19日（月）～23日（金）	60
31	精神科訪問看護研修会～専門編	1月26日（月）～30日（金）	60
32	プリセプター養成研修会	2月25日（水）～27日（金）	60
33	「精神看護学・授業を作る」研修会	3月23日（月）～25日（水）	60

3. 地方開催研修会

	研修会名	期 間	定員
1	精神科実習指導者研修会Ⅰ（大阪）	2008年 7月22日（火）～26日（土）	80
2	精神科実習指導者研修会Ⅱ（大阪）	9月 1日（月）～ 5日（金）	80
3	精神科実習指導者研修会Ⅲ（大阪）	11月 7日（金）～ 8日（土）	80
4	精神科実習指導者研修会Ⅰ（福島）	7月28日（月）～ 8月 1日（金）	80
5	精神科実習指導者研修会Ⅱ（福島）	8月25日（月）～29日（金）	80
6	精神科実習指導者研修会Ⅲ（福島）	11月 1日（土）～ 2日（日）	80
7	精神科実習指導者研修会Ⅰ（熊本）	8月 4日（月）～ 8日（金）	80
8	精神科実習指導者研修会Ⅱ（熊本）	9月 8日（月）～12日（金）	80
9	精神科実習指導者研修会Ⅲ（熊本）	10月31日（金）～11月 1日（土）	80
10	精神科医療安全管理者養成研修会（大阪）	7月14日（月）～17日（木） 8月 4日（月）～ 6日（水）	80



実践 精神科 看護テキスト

(社)日本精神科看護技術協会 監修 精神科認定看護師養成研修カリキュラム準拠

時代の求める基本スキルがここにある!

精神科医療・看護をめぐる

最新の知識・情報を網羅しました。

好評発売中

第1巻 看護実践／看護倫理

ISBN978-4-86294-001-8 定価2,625円(本体価格2,500円) 196頁

第2巻 対人関係／グループアプローチ

ISBN978-4-86294-002-5 定価2,625円(本体価格2,500円) 160頁

第3巻 精神機能／精神科診断

ISBN978-4-86294-003-2 定価2,625円(本体価格2,500円) 180頁

第4巻 精神疾患／薬物療法

ISBN978-4-86294-004-9 定価2,625円(本体価格2,500円) 184頁

第5巻 家族関係／障がい者福祉

ISBN978-4-86294-005-6 定価2,625円(本体価格2,500円) 182頁

第6巻 コンサルテーション／リーダーシップ

ISBN978-4-86294-006-3 定価3,150円(本体価格3,000円) 172頁

第7巻 看護管理／医療安全／関係法規

ISBN978-4-86294-007-0 定価3,150円(本体価格3,000円) 212頁

第8巻 看護教育／看護研究

ISBN978-4-86294-008-7 定価2,625円(本体価格2,500円) 200頁

第9巻 ディスチャージマネジメント

ISBN978-4-86294-009-4 定価3,150円(本体価格3,000円) 286頁

第10巻 行動制限最小化看護

ISBN978-4-86294-010-0 定価3,150円(本体価格3,000円) 212頁

第11巻 うつ病看護

ISBN978-4-86294-011-7 定価3,150円(本体価格3,000円) 200頁

第12巻 精神科訪問看護

ISBN978-4-86294-012-4 定価3,150円(本体価格3,000円) 244頁

第13巻 精神科薬物療法看護

ISBN978-4-86294-013-1 定価3,150円(本体価格3,000円) 212頁
各 B5判 2色刷

2008年7月以降 順次刊行予定

第14巻 薬物・アルコール依存症看護

第17巻 司法精神看護

第15巻 児童・思春期精神看護

第18巻 精神科身体合併症看護

第16巻 老年期精神障害看護

申し込み・問い合わせ先 **精神看護出版**

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2-2-12 馬喰町TYビル3F

<http://www.seishinkango.co.jp>

TEL.03-5651-7521 FAX.03-5651-7522